

キムラ電機株式会社 茨城工場 環境方針

2005年3月 ISO14001 審査登録

キムラ電機株式会社は時代とともに成長・発展を続けるエレクトロニクス業界にあって、技術革新を重ねる制御機器のキムデンとして長年にわたり広く産業社会に貢献しています。

正確で緻密なコントロールを可能にした機器、システムは広い分野において、特に表示機器、接続機器類は市場占有率も高くユーザーの皆様に高い評価を頂いております。

常に、エレクトロニクス分野の未知なる可能性を実現すべく飽くなき挑戦を続けています。

茨城工場においては、環境マネジメントシステムを構築し、下記の適用範囲のもと環境保全活動を展開しております。

環境マネジメントシステムの適用範囲

環境マネジメントシステムは当工場（茨城県古河市下大野2000）において、全従業員（パートタイマー、派遣社員等を含む）が実施する表示灯・LED光源・モザイクパネル・スイッチ・端子台・コントロールユニット・アンシェータ及び関連付属品の設計・開発・製造及びサービスにかかわる環境側面の管理に適用する。

尚、茨城工場の環境方針は以下の通りです。

環境方針

<基本理念>

キムラ電機株式会社茨城工場は「優親速廉」の経営理念のもと、地球環境の保全が人類共通の重要課題の一つと認識し、工場活動の全域で技術的、経済的に可能な範囲で一人ひとりが環境にやさしい活動を行います。

<環境方針>

1. 当工場の設計・開発、製造及びサービスがかかわる環境側面を常に認識し、環境保全のために、環境マネジメントシステムを構築・実施・維持し、定期的な監査及び見直しによりシステムの継続的改善に努めます。
2. 当工場の活動、製品、サービスにかかわる関連法規、規制、その他の合意事項を順守します。
3. 当工場の設計・開発、製造及びサービスがかかわる環境側面のうち、次の項目を環境管理重点テーマとして取り組み、環境汚染の予防、有害物質0、省電力、省資源、法規制順守に努めます。
 - ① 環境配慮設計（環境汚染防止、有害物質0、省電力、省資源）
 - ② 法規制順守
 - ③ 在庫削減（省資源）
 - ④ 労働生産性向上（省電力）
 - ⑤ クレーム低減（省資源）
 - ⑥ 主要材料購入量低減（省資源）
4. 当工場は環境教育・広報活動を通じて全従業員一丸となって環境管理を推進します。
5. 取引先関係会社に対して、環境方針を伝達し環境保全の理解と協力を要請します。
この環境方針は全従業員に周知すると共に利害関係者が入手可能とします。

2017年6月28日

キムラ電機株式会社
代表取締役社長 藤岡 利之